



ヌルングルルチバ

イエロー ウォーター ビラボン (カカドゥ)



文化のおよび歴史的洞察

名前の由来:ピニンジ語で黄色い水意味する「ングルングルジバ」の起源は不明ですが、水牛の活動、開花植物、タンニンで汚れた水などの自然現象に関連しています。

地元の氏族: Murumburr Clan の本拠地であるこのサイトは、狩猟と採集に不可欠な場所であり、重要なドリーミング サイトとストーリーをホストしています。

地理的背景

ジム ジム クリークの終点に位置するイエロー ウォーターは、サウス アリゲーター川の生態系において重要な役割を果たしており、川系とのつながりを通じて多様な生息地と種を支えています。

安全性と保存

野生動物への注意: 10,000 匹以上のワニが生息しているため、水辺の安全は最も重要です。訪問者は距離を保ち、自分自身と野生動物を守るためのガイドラインに従う必要があります。

文化的尊重:この地域の深い文化的重要性を認識し、訪問者はその土地、その物語、その人々を尊重し、保護と文化遺産が確実に守られるよう奨励されます。

生物多様性

爬虫類:ピラボンは、恐ろしい河口ワニやさざまなヘビを含む 132 種の爬虫類の生息地であり、この地域の豊かな生物多様性を強調しています。

鳥類: 60 ~ 70 種の鳥類が生息するイエロー ウォーターは、バードウォッチングの重要な場所であり、この地域の生態学的重要性を反映して、ハジロワシやさざまな渡り鳥などの種が展示されています。



文化的意義

重要な文化のおよび自然のランドマークであるイエロー ウォーターは、ピニンジの文化とカカドゥの自然の美しさをユニークに垣間見ることができ、訪問者のより深い評価と理解を促進します。



訪問者の関与

ツアーと教育プログラムは、イエロー ウォーターの生態学のおよび文化的豊かさについて訪問者の理解を深め、持続可能な観光とこの地域の世界的重要性の認識を促進することを目的としています。



イリエワニ

私たちは彼らをギンガと呼んでいます！カカドゥの主要な観光スポットの1つであり、世界で最も先史時代の爬虫類です。ワニの肉は地元の珍味ですが、腸は高齢者専用です。

美味しくて良質な脂肪がたっぷり。



カササギガン

バマルルは、環境の中で繁殖し、繁栄します。健全な湿地の生息地。地元の人々は、新鮮なガチョウを調理するための石炭として使用するモボクというアダンの種を集めます。それはより良い風味を追加します

薪。



バラマンディ

ナマルンコルが最も有名です。カカドゥの魚であり、地元の食事の主食です。伝統的に白熱した石炭でローストされます。

水位が下がる乾季5月から9月に最も多く発生します。



水牛

アナバルは、オーストラリアの入植地に餌を与えるために19世紀に輸入されました。生態系を乱すにもかかわらず、水路を詰まらせる草、ヒメナクネを食べることで有益であることが証明されています。



ブタバサミ

ワラジャンは主に植物、種子、果物を食べます。地元の人々は、魚や赤身の肉を餌として手網を使って釣ります。

カメはその後調理されます。石炭、紙皮の葉があり、ユーカリの味がします。



ファイルスネーク

ナワンダックは、地元の人々のための珍味料理。水位が低いときに水辺の土手や木の幹をついて採取します。ただしワニには気をつけてください！



パンダナス アクアティクス

アンヤクンガラの茎は、乾季の間木を支えるために何リットルもの水を保持することができます。切り開くと、水分補給と電解質のために果肉を食べることができます。葉は剥がされて織物に使われます。



クシトギレンカク

「イエス」という鳥は、長い足の指でスイレンの葉に体重を分散させるので、水の上を歩きます。メスは自らを放棄する

卵を産んだ後、オスが孵化してヒナを保護する間、パートナーになります。



スイレン

アンデムは、一年中水面に特異な緑の葉を持ち、神々しい香りがする大きなピンクがかった黄色の花を咲かせます。彼らの種子がベースです

レッドブッシュアップルジャムと合わせる「ブッシュブレッド」の材料。



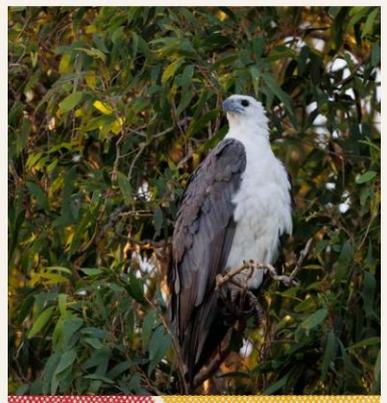
機敏なワラビー

ゴノルボルロ（機敏なワラビー）は、甘い草、球根、アンドクメ（緑色）、アンダック（ミルキーブラム）、アンモラック（カカドゥブラム）などの木から落ちた果物を探します。



ジャビル

ジャカルナ、または一般的に「クロ首コウノトリ」と呼ばれています。非常に大型の鳥類であり、オーストラリアで見られる唯一のコウノトリでもあります。あなたはできる。メスは黄色い目で見分けられます。



オジロワシ

マラウティはカカドゥ最大の猛禽類で、翼を広げると最大2.2メートルに達します。鋭い視力で知られる彼らは縄張り意識が強く、通常は一生交尾します。



ブルーアズールカワセミ

この恥ずかしがり屋の鳥は、小川やピラポンの水面をかすめ、植物の中に消える前に魚を狩っているのが観察できます。これらはバードウォッチャーの間で非常に人気があります。



ブランビー

何世紀も前にヨーロッパ人入植者によって持ち込まれたブランビーは、オーストラリアの厳しい奥地に適応してきました。彼らの個体数は、在来動物から資源を奪う一方で、在来の動植物に悪影響を及ぼします。



首の長い亀

この在来の淡水ガメは長い首により、水中に隠れたまま獲物に到達することができます。彼らは肉食性で、主に水生無脊椎動物、小魚、両生類を食べます。



イノシシ

ヨーロッパの入植者によって持ち込まれたこれらの適応性の高い雑食動物は、カカドウ各地に生息する野生動物。それらは植生や土壌に重大な被害を与え、在来の生態系に影響を与えます。



口笛を吹くアヒル

口笛を吹く鳴き声で知られる。面白い事実:ジルビユクはカカドゥにあるアボリジニの拠点で、アボリジニの聖地にちなんで名付けられました。文化的な重要性を反映した、放浪するホイッスルアヒル。



アオワライカワセミ

4月から6月にかけての野焼きの時期には、火で流れ出した昆虫を捕まえる姿が見られます。興味深いことに、これらのワライカワセミの家族は、最長 15 年間、同じ空洞の木の幹を占拠する可能性があります。



白鷺

これらの鳥は、長くちばして魚を刺して捕まえます。クジュークとして知られるモンスーンの季節（12月から3月）には、白鷺が頂上に大きな営巣コロニーを形成します。

マングローブ。



生意気なヤマ

マンキンジェクは有毒な毒素を持っているため、生意気です。食べるときは、山芋を薄くスライスして紐袋に入れ、川の流れに一晩以上浸します。その後、調理して食べるすることができます。それ

上手なタッカーですが、生意気です！



プロルガ

これらの優雅な巨人は、独特のトランペットの鳴き声で空気を満たします。高さ 1.25 メートルにもなるこれらの大型の灰色のクレーンが数千羽、泥濘原の上を飛んでいるのが観察できます。



口笛凧

鋭い視力を持っている彼らは、小型哺乳類、鳥類、爬虫類を正確に見つけて捕獲します。これらのスカベンジャーは、死んだ動物を掃除するのに役立ち、生態学的に重要な役割を果たしています。



フライングフォックス

私たちはこの動物をグルバンと呼んでいます。グルバンは伝統的にグングゲデ（地上オープン）でローストされます。旨みが強く、脂がのって濃厚なお肉です。



クロオウム

最大60cmのアカオオウムはユーカリの森で見ることができます。強力なくちばしを使って自生の木から種子を食べます。繁殖期は5月から9月です。



カポック

地元の用語「アンジェジ」。これらの花は成長して開き、花に付着した種子を放出します。

カポックと呼ばれるふわふわした綿のような素材。この低木のライフサイクルは、カメがいつ現れるかを地元の人々に示しています。

そして淡水ワニの卵は収穫の準備ができています。



オーストラレシアン・ダーター

翼を広げて乾燥させて木の枝に止まっていることが多いこの水鳥は、水かきのある足と槍のようなくちばしを持っています。非防水の羽は、より深く潜り、水中でより速く泳ぐのに役立ちます。



ナンキーンゴイサギ

の色にちなんで名付けられました「南京布」と呼ばれる中国の布で有名なサギです。

夜の習慣と独特の謎めいたカラーリングが周囲の影を効果的にカモフラージュします。



ゴルディアン・フィンチ

色の多様性から、この鳥には「レインボーフィンチ」というニックネームが付けられています。彼らは草の種子や小さな昆虫を食べ、地面や小さな群れの間の低い植生で餌を探します。



オーストラリアントキ

これらの動物はかつて知られていましたクロトキとして知られていますが、悲しいことに現在では「ビンニワトリ」と呼ばれることがよくあります。彼らは日和見のゴミあさりをする傾向があり、ゴミ捨て場や都市公園でよく見かけられます。



クリムゾンフィンチ

黄色の地域で見られる小さくて活気のある鳥の種ウォータービラボン。これらの珍しい鳥は、氾濫原の背の高い草地の間で見つけることができますが、ほとんどは水辺に沿ったアダンの木々の中で見られます。



吠えるフクロウ

大声で有名で、爆発的な鳴き声を聞くと、初期の入植者は彼らの夜の金切り声を聞くと、時々それを神の音と間違えました。

フクロウの驚いた様子を見て、女性たちは悲鳴を上げた。



リトル・コレラ

遊び心のある行動とコミカルなふざけた行動で有名なこれらの鳥は、互いに一見したようにゲームをし、典型的には大声でろれつが回っていない多音の裏声の鳴き声を発します。



ダーウィン・ウーリーバット

カカドゥの鳥や昆虫の重要な食料源であり、在来ミツバチ、インコ、ミツスイ、フクロウドリが集まります。

薪、ディジュリドゥ、医療のために文化的に重要な場所です。



レインボービーイーター

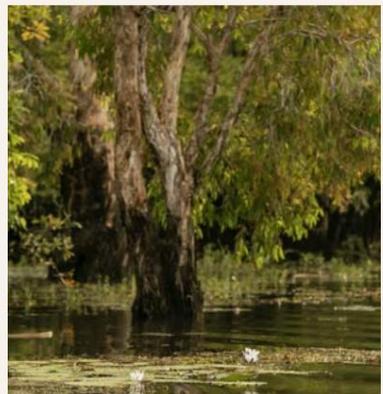
その名前が示すように、彼らは主にミツバチや他の飛行昆虫を食べます。獲物を捕まえた後、鳥は止まり木に戻り、昆虫を食べる前に巧みに針を抜きます。



ヘラサギ

浅瀬で観察され、その独特のくちばしで獲物を一掃して捕まえることができます。繁殖期には、体に特徴的な羽毛が生えます。

うなじと目の周りの明るい黄色の斑点。



ペーパーパークの木

カカドゥの水路の端に沿って並んでいます。地元の先住民はペーパーパークの木を寝具、包帯、避難所として使用し、葉は生命力を高めます。

で調理された料理の風味伝統的な地上オープン。